

# 新潟まつり 晴れのち雨

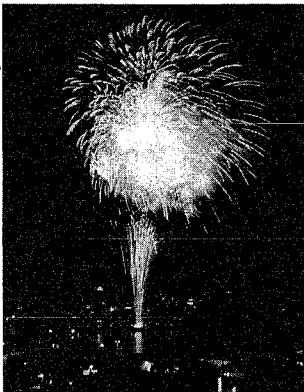


年々、参加するまつりへと変わりつつある新潟まつり。今年も、四十五万市民の夏の祭典は八月二十日の大民謡流しでスタートし、後半、台風の影響で一部中止、順延となったものの、二十四日の花火大会を最後にその幕を閉じました。

期間中、大民謡流しで盛り上ったまつり気分もやや氣勢をさがれた感がありました。雨が、それでも、雨をついでのまつり行列では見る方も参加する方も新潟っ子の心意気を十分みせました。また、夏の聖宴―花火大会でも、一日の延期をぬぐい去るかのように夜空に大輪の花が咲き、まつり最後の気分を私達に満喫させてくれました。

今回は、この新潟まつりを写真で紹介いたします。

**大民謡流し** まつりの初日、初めて東西新潟に住漁おけさし新潟基句が鳴り響いた今年の大民謡流し。20・21日の2日間、280団体、約2万5,000人が、たるきぬたの音に合わせて群舞、そろいのゆかたがあざやかな流れの帯を作りあげました。今年は国際障害者年とあって、身障者とボランティア二百数十名も参加、大民謡流しを盛り上げました。



**花火** 2日間延期されて行われた花火大会。信濃川沿道に約5万人の見物客がつめかけ、夜空に咲いた美しい花にこの夏最後の気分を満喫しました。

## そとで先みせか 新潟っ子の心意気



**手づくり子供みこし**  
 思い思いの工夫をこらした手づくりのみこしをかついで、50団体、1,300人の子供達が参加。雨をついでの元気な行進に、沿道の見物客からおしめない声援が送られました。



**万代太鼓** 今ではすっかり新潟まつりの顔となった万代太鼓。チビッコ達のあざやかなバチさばきがまつり行列を盛り上げました。

**はじこ乗り** まつりに若者の力をとほり切った白山一番会のはじこ乗り。降りしきる雨の中での乗り手の健闘はまさに新潟っ子の心意気。見物客も多に意気に感じました。



### 有明福祉会館催物案内

～健康講座～

月日	内 容	講 師
9・12	夜の神経、昼の神経	笠井久司
9・19	どんな寝相が良いか	。
9・26	高血圧と動脈硬化を防ぐ食事	渡辺栄吉

時間 午前10時～11時半  
 ～映写会・マザーテレサと  
 その世界～  
 日時 9月20日午前11時～正午、午後2時～3時、午後6時～7時(計3回)  
 入場料 300円

### 学童保育のつどい

日時 9月13日午後1時～4時半  
 会場 中央公民館 参加費 100円  
 内容 映画「ひまわり兄弟」上映、講演「共働きと子育て」  
 講師 高橋武昌氏  
 問い合わせ 市学童保育連絡協議会 ☎66-6767

BSN、ラジオ番組  
**子育て日記、にご意見を!**  
 放送日時 毎週月曜日午後9時～9時20分  
 9月のテーマ  
 7日 ものを見る発達過程と障害  
 14日 危い幼児の気管異物  
 21日 ご閉節脱臼の診断と治療  
 28日 スキンシップの重要性～おんぶの効果

### 特別展 土田麦僂展

期間 9月27日まで(月曜日休館)  
 時間 午前9時～午後4時半  
 会場 県美術館  
 入場料 一般500円、大高生300円、中・小生200円

◆**土田麦僂展講演会**◆  
 (入場無料)  
 日時 9月19日午後1時半～  
 会場 県民会館小ホール  
 講師 内山武夫(京都国立近代美術館主任研究官)  
 演題 土田麦僂の芸術  
 申し込み 往復はがきで県美術館(〒951 一番通3-1)へ

### 日報園芸教室

日時 9月17日午前1時半～  
 会場 農林中央金庫ホール  
 テーマ 春から夏の草・木・花  
 講師 山本毅夫氏(山草研究者)  
 申し込み はがきで新潟日報事業局(〒951、東中通1)へ

すわらじ劇団創立50周年記念上演  
**本日ただいま誕生～3幕～**  
 日時 9月22日午後1時と6時(計2回)  
 会場 県民会館大ホール  
 入場料 1,500円(当日1,800円)

市民映画友の会9月例会  
**「処女の泉」**(ペルイマン作品)  
 日時 9月11日午後6時半～  
 会場 中央公民館5階  
 協賛費 500円  
 問い合わせ かんべ ☎84-7928 へ